

れきし 16 歴史がたくさん!! こうさい じ 光西寺



そうとうしゅうこうさい じ てん
曹洞宗光西寺は、天
しょう ねん い く
正2年(1574)に、飯久
ぼ むら こんりゅう けいあん
保村に建立され、慶安
がねん ながさかむら
元年(1648)に長坂村
いてん
に移転されました。



こうさい じ さんもん
光西寺の山門は、
しゃかい か きょうかしょ で
社会科の教科書に出て
くるような立派な仁王門
はくりよく
です。とても迫力があり



かっこいいです。^{さんもん}山門をくぐる
と、^{みぎて}右手に^{せきぶつ}石仏が^{なら}並んでいま
す。^{かいだん}階段を^あ上がっていくと、
^{しぜん}自然に^{かこ}囲まれた^{ほんどう}本堂が^み見えて
きます。



^{ほんどう}本堂の中には、^{なか}「^{ひとくいとら}人喰虎の
^か掛け^{じく}軸」というものがあ
り、昔「虎の掛け軸」を
^み見た人は^{ひと}次々に^{つぎつぎ}病気に
^ななり亡くなっていったとい
う伝説があります。実際
^みに見てみましたが、^{こわ}怖い
^{ふんいき}雰囲気^きがただよっていました。



「^{びんずる}びんずる^{そんじゃ}そんじゃ」という
^{かみさま}神様もおられます。^{じぶん}自分の^{からだ}体の
^{わる}悪いところを^な撫でると、^{なお}治る
という説もあるそうです。
^{せつ}





ほか うすさま みょうおう
 他にも烏枢沙摩明王(トイ
かみさま ふどうみょうおう など
 しの神様)や、不動明王等が
れきしぶか い
 あり、歴史深いところです。ぜひ、行っていただき
 い。